

## 文化紹介

◎今回は国際課に勤務する中国語交流員、黄家玉による文化紹介です。

### ちまき 『粽を食べる習慣の由来』



中国では端午の節句に粽を食べる習慣があります。なぜ粽を食べるかと言いますと…。

はるか昔、2300年ほど前の中国に一人の詩人がいました。名を屈原と言います。王の側近として仕えていた屈原は、多くの人から愛されていたのですが、陰謀によってその地位を失うことになります。このことにショックを受けた屈原は、5月5日に汨羅という川に身を投げ、自ら命を絶ちます。国民たちは、川に沈んだ彼の身体が魚に食べられてしまうのを防ぐために、船の上から魚たちを追い払いました。また、吊うために供物を投げ入れる者もいたそうです。しかし、川には供物を盗む龍が存在し、供物が彼の元へ届くことはありませんでした。どうにか彼のもとへと供物を届けようと考えた国民たちは、もち米を龍が苦手としている楝樹の葉で包むことを思いつきます。それをさらに邪気を払う五色の糸で縛って川に流したら、龍に盗まれることも無く、無事に彼のもとに届いたそうです。

現在、中国では、地方によって粽の形、材料がちがいます。味付けも全然違います、甘い、辛い、塩辛い…もし端午の節句前後に、中国に行かれたら、是非、粽を食べてみて下さい。

